

行政視察報告書

平成28年 12月16日

笠岡市議会議長 殿

(出張者) 議員 坂本 公明  議員 原田 てつよ 
 議員 三谷 渡  議員 

下記のとおり行政視察を実施したのでその結果を報告します。

記

【1】

住 所	富山県魚津市釈迦堂一丁目10番一号
電 話	0765-2-1061
視察案件	認定こども園について。
期 日	平成 28 年 11月 24日 (木)
応 対 者	魚津市役所 民生部 こども課 課長 中山明夫。 園長 森 栄子さん。
視察状況	魚津市の子ども・子育て支援策について
訪問施設	幼保連携型認定こども園 私立(かづみ認定こども園) 現地視察 富山県魚津市吉島132番地
概 要	<p>1、 魚津市の子ども・子育て支援制度の概要について</p> <p>保育園と幼稚園のいいところを一つにした「認定こども園」を普及したり、保育の場を増やしたり、子育て中のすべての家庭を応援するための制度である。</p> <p>① 「認定こども園」の普及 → 保育園と幼稚園のいいところをひとつに。</p> <p>② 保育の場を増やし待機児童を減らす → 子育てしやすく働きやすく。</p> <p>③ 子育て支援の量の拡充や質の向上 → 子どもにとってより良い環境に。</p> <p>④ 子供が減ってきている地域の子育て支援 → 地域の状況をふまえる。</p>

	2、 子ども・子育て支援計画の概要
	少子化や女性の社会進出に伴う、待機児童問題など子ども・子育て家庭を取り巻く現状と課題に対応するため「子ども・子育て支援新制度」が、スタートし少子化による保育園や幼稚園の園児数の減少や、女性の社会進出や共働きの増加による低年齢児からの、保育ニーズの増大など子ども・子育てを取り巻く環境が、大きく変化していることから、子供の健やかな育ちと、保護者の子育てを社会全体で支援する環境を整備することを目的とする
	3、 認定こども園とは 就学前の教育・保育ニーズに対応する新しい選択肢です。子どもと保護者のことを考えて、「認定こども園」は生まれた。幼稚園と保育所の良いところを生かし、子どもたちの「教育」・「保育」・「子育て」を総合的にサポート出来る様になり、「子育て相談」や「親子の集いの場」を保護者に提供する。

概 要	4、 富山県の認定こども園について
	「子ども・子育て支援新制度」が始まったのを機に、幼稚園と保育所の機能を併せ持つ「認定こども園」が県内で急増している。開設手続きの簡素化により、2014年度の16カ所から本年度は約4倍の68ヶ所となった。共働き世帯が増える中、親の就労状況に関係なく通えるというメリットがあり、今後も増加が見込まれている。
	5、 課題
	① 職員の確保（賃金が低い、仕事がきつい）などを理由になり手が不足している。
	② 認可を受けるには、給食を作るための調理室を備えている事が条件。
	③ 1号と2、3号の子どもでは登園や帰宅時間等、一日のスケジュールが異なり、きめ細やかな対応が必要である
	④ 認定こども園で働くには、保育士と幼稚園教諭の二つの資格が求められるが一定期間の実務経験があれば勤務が可能となる。
	6、 質疑応答
	Q1、1号認定、2号認定、3号認定、の違いは何ですか。
	1号認定・・・満3歳以上の就学前の子ども（2号認定を除く） ➡ 幼稚園 2号認定・・・満3歳以上で保護者の就労や疾病等により、保育を必要とする子ども。 ➡ 保育園 3号認定・・・満3歳未満で保護者の就労や疾病等により、保育を必要とする子ども。 ➡ 保育園

	<p>Q2、1号認定の子どもと、2号認定の子どもは、同じ部屋で過ごしますか。</p> <p>同じ部屋で過ごします。 お昼寝の時間は、お昼寝される子供と、されない子どもに分かれて、保育することもあります。</p> <p>Q3、1号認定の子どもと、2号認定の子どもは、同じ先生ですか。</p> <p>担任の先生は同じです。</p> <p>Q4、1号認定の子どもと、2号認定の子どもは、園の行事と一緒に参加しますか。</p> <p>園の行事には一緒に参加します。</p> <p>Q5、春・夏・冬休み期間の保育料は徴収されますか。</p> <p>はい。されます。保育料は一年分を、12か月で等分されていますので、登園されなくても徴収されます。</p>
感想	<p>1、笠岡市の幼児教育について、少子高齢化が急激に進展し少子化による、保育園児幼稚園児が減少し、地域環境も大きく変化している中、子どもと・保護者の事を考え「認定こども園」化の取り組みを要望してきましたが、当時保護者のニーズが少ないということで、先送りとなった。</p> <p>2、一昨年4月に、子ども・子育て支援新制度がスタートし、更に女性の社会進出や共働き世帯の増加など、低年齢児からの保育ニーズの増大など、子ども・子育てを取り巻く環境も大きく変化している。</p> <p>3、幼稚園と保育所の良いところを、併せ持つ「認定こども園」を一日も早く市内全域に取り入れていただきたい、又子どもの健やかな育ちと、保護者の子育てを社会全体で支援する、環境整備が必要である。</p>
添付書類	

【2】

住 所	富山県射水市新開発410番地1
電 話	0766-51-6610
視察案件	デイサービス事業について「富山型デイサービスモデル事業」
期 日	平成28年11月25日(金)
応 対 者	射水市 議会事務局(笹川 英司) 社会福祉課 課長(島田 治樹) 射水市 社会福祉課 課長補佐(明 隆之)
訪問施設	地域生活支援交流ハウス「ふらっと」 集いのひろば
概 要	1 デイサービス事業について(富山型デイサービスモデル事業) 赤ちゃんからお年寄りまで、障害の有無に関わらず、誰もが一緒に身近な地域で デイサービスを受けられる場所それが、「富山型デイサービスです」この 「障害の種別や年齢を超えて一つの事業所でサービスを提供する」という 縦割り行政の壁を打ち破った。 富山型デイサービス」は新しい形の福祉サービスで、家庭的な雰囲気自然体で 過ごせる事、小規模ゆえに個々の状態に合わせた、きめ細かい介護ができること、 利用者を限定しないため、お年寄り子ども、障がい者と子どもなどが一緒に過ごす ことによる生活上の相乗効果があります。
概 要	2 地域生活支援交流ハウス「ふらっと」施設現地視察 (代表者 宮袋 季美) 開設の経緯 自身の長男が自閉症だったことから、親の立場として質の高い場を 求めている。周囲の勧めもあり公設民営の形で開設した。開設に際しては事業者だけ でなく利用者や家族や、地域の方々行政など、あらゆる方々のサポートが大きかった。
概 要	3、富山型デイサービス施設について。 1) 子どもお年寄りも、障がい者も、住み慣れた地域の施設で支え合い、一緒に 時間を過ごす、そんな福祉施設の在り方が、誰もが共生できる地域社会の一拠点 として改めて注目されている。先駆けとなったのは、四半世紀近く前に富山市で 3人の看護師が開設した、民間デイケアハウスです。 2) 富山県が昨年7月に行った集計によると「富山型デイサービス」が先駆けとなった 「共生型ケア」拠点は、全国28道県の1375ヶ所に広がり、最多は熊本県の519 ヶ所で、次いで北海道の157ヶ所、富山県の111ヶ所となっています。 富山県では2021年度までに、全小学校区に整備し、200ヶ所に増やす考えで、施設 の多くは、利用定員10~20人程度と家庭的な雰囲気、住宅地にあつて、地域との 交流を大事にしているのが特徴とされています。
感想	1、富山型デイサービス」事業は、四半世紀前に富山市で開設され、子どもから高齢者 、障がい者まで、住み慣れた地域の施設で支え合い、誰もが共生出来る小規模事業 所です。笠岡市では未だこの様な施設、事業所はなく一日も早い取り組み、事業 展開を検討いただきたい。

視察状況写真

富山県

射水市議会関係



富山県

射水市議会関係



視察状況写真

富山県魚津市議会関係



富山県魚津市議会関係

